

矢作川流域圏懇談会通信

R4 フィールドワーク vol.5



発行日：令和5年2月

編集・発行：矢作川流域圏懇談会 事務局

◆光明寺池、間伐手遅れ林を視察しました！

幸田町広田川上流にある光明寺池と間伐手遅れ林を訪ねました。光明寺池では、水上ソーラー発電事業を見学。その後、間伐手遅れ林に入り、幸田町における間伐の現状や山主が抱える森林整備の問題点等をお聞きました。

日時：令和5年1月30日（月） 10:30～12:00

場所：額田郡幸田町大字大草字檀の人工林

案内：幸田町 清水 淳

参加者：14名（事務局を含む）



◆フィールドワークの記録

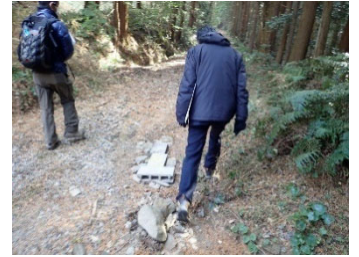
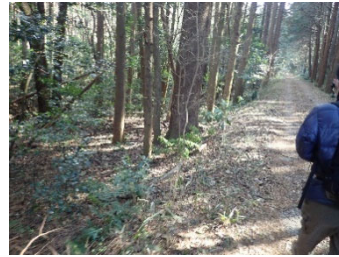
光明寺池の水上ソーラーパネル事業を見る

令和3年度から水上ソーラー発電事業が始まっており、幸田町内のため池全域で展開されようとしている。



間伐されず放置された人工林を歩く

森林組合がない幸田町では、植林後、間伐がされずに60年以上経過した人工林が広く分布している。



間伐による整備と森林を楽しむ工夫を行っている森林（清水淳氏が整備している森林）を見学

自力で間伐を進め、いろんな工夫を施している清水淳氏の私有林を見学。清水さんは、所有する0.5haの樹林地の間伐を自力で進めている。幸田町での林業の難しさや苦労は多いとのことだが、山を楽しみながら作業を進めておられることが伝わってきた。



間伐を実施している清水さんの私有林。面積0.5haで、間伐したことにより、稜線が見えるようになった。幸田町には森林組合がないため、間伐は、清水さんご自身と豊田森林学校関係のボランティアでやっている。伐採した樹木の搬出の問題など森林整備を進めていく上での課題も多い。



間伐を実施した樹林。林床にはシダ類（ウラボシ）が繁茂している。



間伐材を利用した歩道。



作業場。テーブルや椅子など間伐材が利用されている。



広葉樹を使ったシイタケ栽培。

◆お問合せ◆

矢作川流域圏懇談会事務局

〒441-8149 愛知県豊橋市中野町字平西 1-6 国土交通省豊橋河川事務所 事業対策官 山路、建設専門官 宮本、技官 松田

TEL 0532(48)8107

*矢作川に関する情報は、豊橋河川事務所までお送りください。

